

# 令和4年度定期作況報告

6月20日現在  
道総研酪農試験場

## I. 気象概況

5月下旬から6月中旬までの気象概況は次のとおりである。

5月下旬：最低気温は7.7℃でやや高く、最高気温は17.9℃と平年並で、平均気温は11.9℃で平年並であった。降水量は62.5mmで平年より34.3mm多かった。日照時間は62.8時間で平年より2.8時間少なかった。

6月上旬：最低気温は5.6℃で平年よりやや低く、最高気温が12.5℃で平年より6.5℃低かったため、平均気温は8.1℃で平年より4.6℃低かった。降水量は20.0mmで平年より16.2mm少なかった。日照時間は12.2時間で平年より49.6時間少なかった。6月6日に降霜が確認された。

6月中旬：最低気温が10.0℃と平年より1.5℃高く、最高気温が18.4℃と平年より1.5℃高かったため、平均気温は13.3℃で平年より1.0℃高かった。降水量は64.5mmで平年より10.8mm多かった。日照時間は31.2時間で平年より5.0時間多かった。

この1ヶ月間は5月下旬の降水量が極めて多く、6月上旬の気温が極めて低く、日照時間が極めて少なかったことが特徴的で、総じて、気温はやや低く、降水量は平年並、日照時間は少なかった。

気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	11.9	11.8	0.1	8.1	12.7	△ 4.6	13.3	12.3	1.0	11.1	12.3	△ 1.2
最高気温 (°C)	17.9	18.4	△ 0.5	12.5	19.0	△ 6.5	18.4	16.9	1.5	16.3	18.1	△ 1.8
最低気温 (°C)	7.7	6.2	1.5	5.6	7.4	△ 1.8	10.0	8.5	1.5	7.8	7.4	0.4
降水量 (mm)	62.5	28.2	34.3	20.0	36.2	△ 16.2	64.5	53.7	10.8	147.0	118.1	28.9
降水日数 (日)	6.0	3.7	2.3	2.0	3.5	△ 1.5	7.0	4.2	2.8	15.0	11.0	4.0
日照時間 (時間)	62.8	65.6	△ 2.8	12.2	61.8	△ 49.6	31.2	26.2	5.0	106.2	153.6	△ 47.4

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

## Ⅱ. 当 場 作 況

### 1. とうもろこし

作況：不良

#### 事 由

播種日は平年と同日で、播種後から出芽までの気象は概ね平年並であったことから、出芽期は平年より 1 日早かった。出芽後は、6 月上旬の低温寡照により生育が停滞したが、その後の気象はやや高温多照傾向で推移しており生育は回復傾向である。6 月上旬における降霜および低温を受け、植物体が損傷する被害が発生し、枯死する個体も確認された。6 月 20 日現在の草丈は平年よりも 11cm 低く、出葉数は平年よりも 1.4 枚少なかった。

これらのことから、現時点での作況は不良と判断される。

品種名	出芽期(月日)			草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	5.27	5.28	△ 1	16	27	△ 11	4.0	5.4	△ 1.4

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値は前 7 カ年のうち最豊年の平成 29 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

3) △は減を表す。

2. 牧草  
 (1) 採草型  
 チモシー単播

作況：1 番草 平年並

事 由

越冬後の生育は順調であったが、6月上旬の低温寡照により生育が停滞し、1番草の出穂始期は平年よりも2年目および3年目草地とも5日遅かった。そのため、現時点で、1番草の刈取りはまだ行っていない。6月20日時点での草丈は、2年目草地で111cm、3年目草地で105cmと、1番草刈取り時の草丈の平年値よりも、それぞれ6cm、3cm長かった。

以上のことから、1番草の作況は平年並と判断される。

草地	草種	1 番 草									6月20日 草丈 (cm)		
		1番草 出穂始期(月,日)			刈取月日			収穫時 草丈(cm)			本年	平年	比較
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較			
「なつちから」2年目 TY単播	6.17	6.12	5	未	6.15	-	-	105	-	111	-	-	
「なつちから」3年目 TY単播	6.16	6.11	5	未	6.14	-	-	102	-	105	-	-	

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値:平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目草地、3年目草地ともに平成28年)と最豊年(2年目草地:令和3年、3年目草地:平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：1 番草 平年並

作況：2 番草 平年並

事由

越冬後の生育は順調であった。1 番草の草丈は平年よりも2 年目草地で22 cm長く、3 年目草地で6 cm長かった。しかし、乾物収量の平年比指数は、2 年目草地は100、3 年目草地で109であった。

6 月上旬の低温寡照であったが、その後の気象はやや高温多照で推移したため、2 番草の6 月20 日現在の草丈は平年よりも2 年目草地で1 cm、3 年目草地で9 cm長かった。

以上のことから、現時点での作況は1 番草が平年並、2 番草も平年並と判断される。

草地	草種	1 番 草						2 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			6月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	5.31	6.1	△ 1	89	67	22	43	42	1
「ハルジマン」3年目	OG単播	5.31	6.1	△ 1	50	44	6	42	33	9

草地	草種	1 番 草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「ハルジマン」2年目	OG単播	1612	1255	357	240	240	0	100
「ハルジマン」3年目	OG単播	872	711	161	156	143	13	109

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況：1 番草 不良  
作況：2 番草 やや良

事 由

越冬後の生育は順調であった。1 番草の草丈は平年よりも2 年目および3 年目草地とも14 cm長かった。しかし、乾物収量の平年比指数は、2 年目草地は65、3 年目草地で95であった。

6 月上旬の低温寡照であったが、その後の気象はやや高温多照で推移したため、2 番草の6 月20 日現在の草丈は平年よりも2 年目草地で9 cm、3 年目草地で12 cm長かった。

以上のことから、現時点での作況は1 番草が不良、2 番草がやや良と判断される。

草地	草種	1 番 草						2 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			6月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
	「まきばさかえ」2年目 MF単播	5.31	6.1	△ 1	64	50	14	43	34	9
	「まきばさかえ」3年目 MF単播	5.31	6.1	△ 1	53	39	14	39	27	12

草地	草種	1 番 草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
	「まきばさかえ」2年目 MF単播	879	1106	△ 227	147	225	△ 78	65
	「まきばさかえ」3年目 MF単播	658	606	△ 583	124	131	△ 7	95

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。